

私たちはボランティア精神のもと  
「市民後見人」として、地域社会に貢献することを目指します。

# 会報/市民後見人の会 No. 128

2018年7月22日発行 通巻No.138号

創刊2007年2月27日

発行/特定非営利活動法人 市民後見人の会

〒140-0014 東京都品川区大井1-15-1 品川成年後見センター分室3階

TEL: 080-3912-3259 (通話専用 月～金曜日の10時～16時の間対応します。)

FAX: 03-6303-8265 (FAX専用 受信は24時間対応できます。)

MAIL: npokouken@gmail.com HP: <http://www.shiminkoukenninnokai.jp>

## 設立10周年記念事業 盛況のうちに無事修了!

本会設立10周年記念事業(後援:品川区、社会福祉法人品川区社会福祉協議会)が、7月14日(土)15日(日)、大井町駅前きゅりあん小ホール(1階)にて開催されました。14日は映画「八重子のハミング」の上映会、15日は品川区内で後見活動を進めている団体・個人が集まり「今、なぜ市民後見～品川からの報告～」のテーマのもとシンポジウムを行いました(詳細は次頁参照)。両日とも会場の小ホールがほぼ満席で、参加された方たちの熱気が感じられた2日間でした。

「八重子のハミング」は認知症への理解を深め住み慣れた地域でどのようにしたらいいかを考えさせられる、涙と笑いあいの引き込まれる映画でした。シンポジウムでは本会会員をはじめ発表者



挨拶する古賀理事長

が後見活動の実際、これまでの歩みを熱心に語りました。後半は堀田力さん(さわやか副社財団会長)の講演。「NPOとして進める市民後見人運動」と題して、1時間の講演を1度も座ることなく熱く語って頂きました。「成年後見制度はいま、行き詰まっている面があり、これを直す道は市民後見人であり、この道が残されているというのは希望の光だ。この光が全国に広がればいい」と最後に言われていたことが印象に残りました。



## 2日間のプログラム（敬称略）

### 14日 映画会

- 13:30 冒頭挨拶 なぜこの映画を選んだか 本会理事 高橋宣子  
13:35 主催者代表挨拶 認知症になっても安心社会を 本会理事長 古賀忠壹  
13:40 後援団体挨拶 「成年後見制度」品川区の取組 品川成年後見センター主査 高橋 愛  
13:50 映画「八重子のハミング」上映

### 15日 シンポジウム

#### 13:30 開場

総合司会・進行 本会監事 青木 誠  
挨拶・基調報告 本会理事長 古賀忠壹  
市民後見人の会について 本会事務局長 高原三平

#### 14:00 事例発表

後見活動の現場から 本会会員 中越勝、斉藤直子、玉井房恵  
各法人からの後見活動報告

NPO 法人東京市民後見サポートセンター理事長 宮地幹子

NPO 法人フレンド代表理事 吉野晴美

NPO 法人ライフサポート東京理事長 平松太郎

一般社団法人しんきん成年後見サポート業務部長 小島 寛

コーディネーター 古賀忠壹

成年後見に関わって8年 市民後見人 長井淑子

後見制度の歩みと現状 本会前理事長 和久井良一

#### 15:45 講演会「NPOとして進める市民後見人運動」

講師 公益財団法人さわやか福祉財団会長・弁護士 堀田 力

## 祝賀会大いに盛り上がる！

シンポジウム終了後、午後5時半から記念祝賀会の開催です。高原事務局長の司会により始まり、古賀理事長の挨拶に続き、来賓24名の皆さんが紹介されました。続いて来賓代表として堀田力さん（さわやか福祉財団会長）、松前章代さん（本会業務指導委員会委員長）、永尾文子さん（品川区福祉部長）のご発言を頂き、木下徹さん（品川区社会福祉協議会事務局長）の乾杯の音頭により懇談の始まりです。映画会、シンポジウムが成功裡のうちに終わったという安堵感もあり会員同士、また来賓の皆さんと会員との親睦の輪がそこかしこに出来、大いに盛り上がりました。これまでの歩み、今後の方向性等を語り合いながらもアツと言う間に2時間が過ぎ、和久井前理事長の閉式の辞により2日間のイベントが無事終了しました。



挨拶する堀田力さん

## ◆平成 30 年度 6 月度理事会議事録◆

- 1 開催日時 平成 30 年 6 月 18 日（月）17 時 00 分～19 時 30 分
- 2 開催場所 品川区本会事務所
- 3 出席理事 朝倉鈴子、内山恵子、金城清、古賀忠壹、澤谷義則、杉谷徹夫、高橋宣子、高原三平各理事
- 4 欠席理事 小松統
- 5 オブザーバー 青木誠監事

### <審議事項>

- ① 本会会員との任意後見契約について締結の方向で進めることで決議した。

### <協議事項>

- ①活動費について、今期での解決にむけて取り組むとの認識のもと協議した。
- ②設立 10 周年記念事業について協議した。また、次回の拡大実行委員会（6 月 24 日開催）に向けて、役員として協力することを確認した。
- ③業務指導委員会について今年度の開催に向け、委員、日程等を協議した。

### <報告・連絡事項>

- ① 平成 30 年度総会について報告があった。（No127 で既報）東京都への申請、報告について、今月末を目途に準備をしている旨報告があった。（高原）
- ② 品川成年後見センター土屋所長との顔合わせを、6 月 25 日 11 時より社協で開催との連絡があった。（古賀）

### <今後の予定>

- ・7 月度理事会 7 月 23 日（月）17 時 00 分～
- ・監督人・後見人等連絡会 7 月 23 日（月）15 時 30 分～
- ・平成 30 年度第 1 回後見担当者勉強会 7 月 25 日（水）

設立 10 周年記念事業が修了しました。映画会 307 名（内 会員 53 名）、シンポジウム 224 名（内 会員 63 名）、祝賀会 76 名（内 会員 52 名）と多数の参加者を迎え、成功裡に終わることが出来ました。映画会、シンポジウム、祝賀会の準備に当たられた会員の皆さん、本当にお疲れ様でした。

映画会、シンポジウムが終わり会場から出てきた一般参加者の方たちの多くが「来て良かった」という表情に見えたのは決して身内のひいき目だけではないような気がします。



祝賀会後の会員記念撮影

（編集 金城 清）